とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年5月12日(月)
クラス名(年齢)	ことり組(1歳児)
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

石のいろいろ　お気に入りを見つけたよ！

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・園庭遊びを楽しむ中で、探索活動中に石を拾って楽しむ子ども達。石のサイズや形を自分なりに選んで遊びに取り入れている。

2、活動スケジュール

・子どもが気に入った形や大きさの石を見つけて好きな遊びに取り入れる。

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・シャベル、バケツ、カップ、皿、ポーター豆自動車などを自由に遊べるように置いておく。

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・カップに好きな石を入れて保育者と一緒にままごとをして楽しむ。
・砂利を石鹸に見立てて豆自動車を友達と洗って楽しむ。
・拾い集めた石をポーターに入れて運び好きな場所へ持っていく。
・見つけた石を友達と見せ合ったりして喜ぶ。

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・「いし、あった」と言ってたくさん拾い集めた中から手のひらサイズの石を見つけてポーターに入れて大切そうに運び、保育者が「見せて」と言うと「これ」と言って見せる。 ・バケツにいくつか石を拾って買い物かごのように腕にかけて園庭を歩く。友達のところまで行って一緒に見せ合う。 ・砂利を石鹸に見立てて豆自動車にかけて洗車のようなことをして楽しむ。 ・小さい石をいくつか持って「はい」と保育者に届け、しばらくすると戻ってきて受け取ると、その石を持って他の保育者に渡しに行く。手を出すと「どうぞ」と言って簡単なやりとりを楽しんでいた。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・手先が器用になり、大きな石や小さな石など自分の好きな形や色のものを選んで遊びに取り入れている。1つの石でも子どもによってイメージの違いがあり、見立て遊びを楽しむ姿が見られた。また、子どもからのアプローチに対して保育者がどのような言葉をかけるか、その後どう関わるかによって遊びの発展の仕方が変わっていくので、遊びのイメージを広げやすいような言葉がけをしてより楽しめるようにしていきたい。